

平成30年度 事業報告

自 平成30年 4 月 1 日

至 平成31年 3 月31日

事業概況

平成30年度の日本経済は、企業収益が過去最高を記録する中での設備投資の増加や、雇用・所得環境の改善による民間消費の持ち直しといった経済の好循環が回りつつあり、景気は緩やかな回復を続けています。

また、金融市場は、日銀の金融緩和政策の継続により、引き続き超低金利の状況にあります。今後は、米国の通商政策やそれに対応した各国の反応、英国のEU離脱交渉の動向などの海外情勢、また、10月に予定される消費税率引き上げの影響など、日本経済へ与える影響について注視していく必要があります。一方、雇用については、人手不足が続いており、それに関連した倒産が増加している状況です。

このような状況の中で、中小企業の業況は、一部業種に一服感が見られるものの、基調としては緩やかに改善しています。

このような経済環境の下、本共済会では、市内中小企業従業員の福祉の増進と企業の振興のため、退職金共済事業及び福利厚生事業の長期的、安定的な運営に努めるとともに、公益認定基準に適合した健全な財政運営に努めました。

退職金共済事業については、積立資産の安全有利な運用に努め、期末の積立金額は27億9,698万円となりました。また、マイナンバー等個人情報の適正な管理に努めました。

加入者については、年度末において、共済契約者は2,105所で、被共済者は21,282名、退職金受給者は1,581名、総支給額は22億3,713万円となりました。

一方、福利厚生事業については、ウェブサイトで申込みできるチケットに映画館、東山動植物園、名古屋港水族館を追加したほか、新規事業として温浴施設「笑福の湯」の割引あっせん、名古屋城金シャチ海鮮市場BBQチケットの割引販売など、魅力ある事業を幅広く実施し、会員の加入満足度の向上を図りました。

加入者については、年度末において、契約企業主は285所で、会員は5,161名となりました。

また、新規加入を促進するため、ウェブサイトには資料請求フォームを新たに設置するなど積極的な広報に努めるとともに、未加入企業へのダイレクトメールの送付や共済会事務局の加入促進員による企業訪問等の加入勧誘を実施しました。

1 公益目的事業

(1) 退職金共済事業

① 加入状況

	期 首	期 中				期 末
共済契約者 (所)	2 , 1 2 8	加 入		解 除		2 , 1 0 5
		44		67		
被共済者 (名)	2 1 , 4 7 4	新規加入	追加加入	退 職	解 除	2 1 , 2 8 2
		126	1, 479	1, 781	16	

② 共済掛金及び補助金

共済掛金額 2, 3 9 2, 0 4 8, 7 0 0 円

被共済者1名当り平均掛金月額 9, 2 8 1 円

名古屋市補助金 6 6, 1 5 6, 0 0 0 円

③ 退職金の支給状況

退職金総支給額 2, 2 3 7, 1 2 6, 8 3 1 円

退職金受給者数 1, 5 8 1 名

1名当りの平均支給額 1, 4 1 5, 0 0 7 円

最高支給額 1 7, 8 1 1, 2 3 8 円

退職者平均加入期間 1 0 年 0 ヲ月

(加入者の平均加入期間 1 2 年 0 ヲ月)

(2) 福利厚生事業

① 加入状況

	期 首	期 中				期 末
契約企業主 (所)	2 7 9	加 入		脱 会		2 8 5
		13		7		
会 員 (名)	4 , 9 4 8	新規加入	追加加入	退 会	資格喪失	5 , 1 6 1
		165	467	373	46	

② 会費及び補助金

会 費 額 4 9, 1 4 7, 2 0 0 円

会費月額（1名当たり） 8 0 0 円

名古屋市補助金 1, 8 9 4, 0 0 0 円

③ 生活安定事業

ア 貸付あっせん事業

資金の種別	融資あっせん	利子補給	
	件数	件数	補給額
住宅資金	0 件	8 件	70,087 円
合 計	0 件	8 件	70,087 円

イ 割引協定施設等あっせん事業

事 業 名	内容・実施場所等	件 数
割引商品あっせん	ハム等食品購入あっせん等	2 6 8
割引協定施設	会員制卸売	2 4
合 計		2 9 2

④ 健康維持増進事業

ア 健康維持事業

事業名	内容・実施場所等	件数
人間ドック受診補助	(一財)愛知健康増進財団始め8ヵ所	1 0 1
家庭常備薬あっせん	感冒薬・健康管理用品等購入あっせん2回	4, 7 8 9
インフルエンザ予防接種補助	予防接種受診者に対して受診料一部補助	1, 5 1 3
医薬品等配布事業	健康管理の促進を目的に全会員に対して 医薬品を配布	5, 1 5 6
合 計		1 1, 5 5 9

イ 健康増進事業

事業名	内容・実施場所等	件数
軟式野球大会	1回 6チーム	9 0
合 計		9 0

ウ 健康維持増進事業

事業名	内容・実施場所等	件数
スポーツ施設	星ヶ丘ボウル始め44施設	2, 0 4 1
温浴施設等	天風の湯・楽の湯始め15施設	7 8 0
健康イベントあっせん	マラソン大会	9
合 計		2, 8 3 0

⑤ 自己啓発事業

事業名	内容・実施場所等	件数
文化教養講座補助	指定文化教養講座受講料補助	4
新入社員研修	名古屋市中小企業振興会館	5
図書カードあっせん	図書カード購入あっせん	1, 4 7 6
講演会	メルパルクNAGOYA	3 7
合 計		1, 5 2 2

⑥ 余暇活動事業
ア 余暇活用事業

事業名	内容・実施場所等	件数
バス旅行あっせん	ドラゴンズバック他 年6回あっせん	53
商品券等あっせん	こども商品券・各種食事券等	13,526
映画鑑賞	中日本興業、コナシネマワールド等	1,460
芸術鑑賞	観劇、コンサート、美術展等	427
スポーツ観戦	プロ野球、Jリーグ、大相撲等	384
イベント等	デイズ・ニー・オン・アイス、トミ博等	642
観賞会	プラネタリウム観賞会	151
合計		16,643

イ 余暇施設等割引あっせん

種別	内容・実施場所等	件数
テーマパーク	東京デイズ・ニールズ・ポート始め9施設	1,035
観光・レジャー施設	名古屋港水族館始め15施設	2,045
合計		3,080

ウ 宿泊施設の利用あっせんと補助

種別	施設名	利用あっせん		利用料補助	
		回数	件数	会員補助	家族補助
休暇村	伊良湖始め37カ所	3	11	4	4
名鉄観光・JTB 協定旅館	全国の旅館・ホテル ・貸別荘など	0	0	0	0
特約施設	おんたけ休暇村など 28カ所	0	0	0	0
東京デイズ・ニールズ・ポート 始め指定宿泊施設	ホテル10カ所	16	53	15	15
合計		19	64	19	19

⑦ 顕彰事業

事業名	内容・実施場所等	件数
永年勤続優良社員表彰	名古屋ガーデンパレス	市長表彰 19 理事長表彰 24
合計		43

⑧ 情報提供

福利厚生ニュース発行 年6回 発行部数 5,400部

2 収益事業等

慶弔金給付事業

種別	件数	給付額(円)
結婚祝金	88	1,750,000
出産祝金	104	785,000
入学祝金	252	1,260,000
卒業祝金	1	10,000
傷病見舞金	41	410,000
弔慰金	184	3,755,000
退会せん別金	219	6,470,000
永年勤続報奨金	367	4,085,000
成人祝金	20	100,000
合計	1,276	18,625,000

3 会 議

(1) 理事会

第1回	期 日	平成30年5月29日
	場 所	名古屋市中小企業振興会館
	内 容	1 平成29年度事業報告について 2 平成29年度決算について 3 定時評議員会の招集について 4 会計監査人との監査契約について
第2回	期 日	書面により理事会の決議があったものとみなされる日 平成30年6月13日
	内 容	1 理事長の選定について 2 専務理事の選定について
第3回	期 日	書面により理事会の決議があったものとみなされる日 平成31年2月12日
	内 容	平成30年度補正収支予算について
第4回	期 日	平成31年3月22日
	場 所	名古屋市中小企業振興会館
	内 容	1 常勤理事の平成31年度の報酬額について 2 平成31年度事業計画について 3 平成31年度収支予算について

(2) 評議員会

第1回 (定時)	期 日	平成30年6月13日
	場 所	名古屋市中小企業振興会館
	内 容	1 役員の選任について 2 役員の業績評価委員会委員の選任について

(3) 表彰審査委員会

平成30年度 被表彰者 審査委員会	期 日	平成30年12月6日
	場 所	名古屋市中小企業振興会館
	内 容	1 平成30年度永年勤続優良社員表彰 被表彰候補者の審査について 2 平成30年度永年勤続優良社員表彰式及び記念講演会の実施要領案について 3 副賞の選定について

(4) 役員業績評価委員会

平成30年度 役員業績 評価委員会	期 日	平成31年1月22日
	場 所	名古屋市中小企業振興会館
	内 容	1 委員長の互選について 2 平成30年度役員の業績評価について

平成30年度事業報告の附属明細書

平成30年度事業報告については、事業報告に記載のとおりであり、事業報告の内容を補足する重要な事項はありません。